

## 前期基本計画 平成30年度 施策方針評価書

政 策：03 次代を担う若者が育ち、新たな価値の創造に挑戦するまちを目指します

基本施策：01 地域資源を活用した戦略的な産業振興

施 策：01 自然資源や伝統文化を活かした観光振興

<b>施策担当職・氏名</b>	観光物産課 総括主査 高橋 聡
-----------------	-----------------

### 1. 施策の平成30年度までの実現状況を明らかにする

#### (1) 施策の内容

	岩手山麓の大自然やチャグチャグ馬コなどに代表される伝統文化は、それらの資源を適切に保全しつつ、将来につながるべき貴重な地域資源です。そのためには、ICT等を活用した自然資源や観光資源などの情報発信や、市民、企業、商工会、観光協会など様々な関係団体と価値を共有し、適切な資源の保全に向けた体制構築や、新たな価値の創造による集客力の向上を目指します。
--	---

#### (2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成30年度	進捗率(%)	
1	暮ら し  単 位 千人 チャグチャグ馬コの入込客数	28	28.5	29	29.5	30	30	A	
			22	18	18	37	37	450.0	
2	幸 福  単 位 % 滝沢市に愛着がある市民の割合	74.2	75	75.7	76.4	77	77	D	
			72.3	78.3	74.6	69.2	69.2	△178.6	
	単 位								

#### (3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1	2924 チャグチャグ馬コ関連事業 チャグチャグ馬コ同好会滝沢支部出馬頭数  単 位 頭	目標値	45	45	45	45	45	45
		実績	38	38	36	38	-	-
2	3334 観光基盤整備事業 観光入込客数  単 位 千人	目標値	264	264	264	430	430	430
		実績	430	418	403	417	-	-
3	3413 滝沢市観光協会補助事業 観光客入込数  単 位 千人	目標値	350	350	350	430	430	430
		実績	430	418	403	417	-	-
4	3417 観光施設管理運営事業 岩手山登山者数  単 位 千人	目標値	14	14	14	14	14	14
		実績	15	14	14	14	-	-
5	4654 チャグチャグ馬コ馬資源確保事業 チャグチャグ馬コ同好会滝沢支部出馬頭数  単 位 頭	目標値	44	45	45	45	45	45
		実績	38	38	36	38	-	-

## 前期基本計画 平成30年度 施策方針評価書

政 策 : 03 次代を担う若者が育ち、新たな価値の創造に挑戦するまちを目指します

基本施策 : 01 地域資源を活用した戦略的な産業振興

施 策 : 01 自然資源や伝統文化を活かした観光振興

施策担当職・氏名 観光物産課 総括主査 高橋 聡

## 2. 施策の実現に向けての平成30年度までの取り組み状況を分析する

## (1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
ビッグルーフ滝沢を活用した観光情報の発信により、観光資源の魅力を引き出しながリピーターの増加を図り、市内の小売店や産直施設等での消費を拡大し、地域経済への波及効果を高める必要があります。	

## (2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成30年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】観光物産振興計画の策定と、チャグチャグ馬の保存計画や滝沢ブランド推進</p> <p>【重点課題】に対する達成状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩手山、鞍掛山、チャグチャグ馬コなど本市の観光資源をPRし、観光客へ情報提供に努め、その魅力が十分に伝わるよう努めました。</li> <li>・自然情報センターを活用し、鞍掛山及び岩手山麓の観光情報の提供、登山、キャンプ場の情報提供に努めました。</li> <li>・滝沢市観光協会等の観光関連団体と連携してビッグルーフ滝沢を活用した観光イベントの実施、情報提供を行いました。</li> </ul>	

## 3. 施策の実現に向けての平成30年度実施後での変化を認識する

## (1) 施策の実現に影響する社会環境変化

A	社会環境変化なし

## (2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし

## 4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

## (1) 平成30年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <p>引き続き自然資源や伝統文化を活かした観光振興に取り組みます。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チャグチャグ馬コの保存伝承について継続できる仕組みを構築する必要があります。</li> <li>・岩手山、鞍掛山と自然情報センター、キャンプ場の一体的な活用を構築する必要があります。</li> </ul>	

